

第 3 章 保 健

第1節 母子保健

1 健やか妊娠育児支援強化事業

多胎妊娠や若年妊娠等のハイリスク妊娠に対して、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携し、妊娠の早期から出産後の育児に至る経過を支援することにより、保護者の育児不安の軽減と子どもの健やかな成長を促すことを目的とする。

表1-1 多胎妊婦教室

(令和元年度)

事業名	日時及び会場	対象	内容	従事者	参加者数
二人っ子・三人っ子のママのつどい (年2回)	①令和元年 7月29日(月) 白山市子育て支援センター げんきっこ広場	白山市・野々市市在住の多胎妊婦	講師; すみれ助産院 山岸和美助産師 ■講話 「二人っ子妊娠中の過ごし方、育児の工夫等について」 ■座談会 双子手帳・社会資源の活用、子育て支援センターの紹介	保健所保健師 市町保健師 子育て支援センター所長	妊婦 1人
	②令和元年11月25日(月) 野々市市子育て支援センター 菅原		妊婦 3人 家族 2人 同伴者 1人		

表1-2 多胎妊婦・育児支援教室

(令和元年度)

事業名	日時及び会場	対象	内容	従事者	参加者数
二人っ子・三人っ子のママのつどい (年2回)	①令和元年8月1日(木) かほく市宇ノ気子育て支援センター	かほく市、津幡町、内灘町在住の多胎妊婦及び産婦 (3歳未満の多胎児の保護者等)	講師; すみれ助産院 山岸和美助産師 ■講話・座談会 「二人っ子妊娠中の過ごし方と出産、育児等について」 先輩ママとの交流、多胎児育児の実際、双子用おんぶグッズや多胎ネットの紹介等	保健所保健師 市町保健師 子育て支援センター職員 (託児; 保育ママ)	妊婦 1人 産婦 3人 ピアホーター1人
	②令和元年11月27日(水) 内灘町保健センター		産婦 5人 家族 1人 ピアホーター1人		

表1-3 ハイリスク妊産婦保健医療連携事業 紹介経路別妊娠週数

(令和元年度)

紹介経路		20週未満	20～23週	24～27週	28～31週	32～35週	36週～	産婦	計
石川中央	市 町	19	-	1	-	1	1	31	53
	その他	1	-	-	-	-	-	2	3
	医療機関	25	6	3	4	4	-	249	291
計		45	6	4	4	5	1	282	347

表1-4 ハイリスク妊産婦保健医療連携事業 リスク要因別件数（複数計上あり）（令和元年度）

	リスク要因		妊婦	産婦	計
	石川中央	多胎	双子	2	14
三つ子以上			-	1	1
若年		15歳以下	-	-	-
		15～19歳	7	13	20
高齢		35歳以上	3	50	53
		40歳以上	2	15	17
未婚			19	24	43
母の身体的疾病			2	14	16
母の精神的疾病			12	34	46
産婦一般健診でEPDS高得点				144	144
その他（育児不安等）		19	154	173	
計			66	463	529

表1-5 未熟児等母乳哺育支援事業実施数 リスク要因別（令和元年度）

	リスク要因	実人員	実施回数
石川中央	未熟児	6	9
	多胎児	5	9
	ハイリスク産婦	40	67
	その他	3	6
計		54	91

2 母親のメンタルヘルス支援事業

母親の育児不安や産後うつ病等の状況を早期に捉えて、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により支援するとともに、妊産婦の心のケアが実施できる体制を整備し、親と子の健やかな成長を促すことを目的とする。

表2-1 要支援者の把握経路及び支援状況（令和元年度）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	石川中央保健福祉センター
要支援対象者数	519	50	118	71	9	20	251
支援実人数	518	50	118	70	9	20	251
市町・保健福祉センターのみでの支援	513	50	114	70	9	19	251
他機関に紹介	5	-	4	0	-	1	0

表2-2 母子保健支援事例検討会開催状況（市町主催）

（令和元年度）

	管内	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
開催回数	66	12	24	6	12	12

※個別事例検討会を含む

3 相談・訪問指導

表3 対象別相談訪問指導状況

（令和元年度）

区分			妊産婦		新生児 (未熟児除く)		未熟児		乳児 (新生児・未熟児除く)		幼児		その他		計	
			実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
石川 中央	相談	来所	223	425	1	1	3	4	5	8	7	11	207	361	446	810
		電話	367	1167	1	1	3	5	2	2	1	2	106	173	480	1350
	訪問指導	2	5	-	-	-	-	2	4	-	-	-	-	-	4	9
河北 地域 センター	相談	来所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	103	161	103	161
		電話	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	26	23	26

平成24年度より、訪問業務等を石川中央保健福祉センター（本所）に集約

4 講演会・連絡会等

講演会や連絡会等を開催することによって、管内の連携体制の構築を図ることを目的とする。

表4 連絡会・検討会

（令和元年度）

事業内容	実施月日 開催場所	参集者	目的	会議内容	参加 人数
管内市町母子保健担当者連絡会	令和元年9月13日 13:30~15:30 石川県庁行政庁舎 102会議室	市町母子保健担当者	予防接種及び母子保健対策の現状と課題を共有し、事業の効果的・効率的推進を図ることを目的とする。	1 平成30年度母子保健事業実施状況報告 (1) 健やか妊娠育児支援強化事業について (2) 母子保健事業報告（平成30年度概数）について 2 意見交換・情報交換 (1) 妊娠届出時の面接について (2) 乳幼児健診後の要支援者のフォローについて (3) 母子ケースの支援について (4) その他（母子保健情報の利活用の進捗状況、子育て世代包括支援センターの設置・運営状況について等）	15人
発達障害地域関係者連絡会	令和2年2月5日 14:00~16:00 石川県庁行政庁舎 1104会議室	市町母子保健・障害福祉・児童福祉担当者、発達相談センター担当者、教育委員会担当者	発達障害に関わる支援者が参集し、地域の実情に応じた早期発見、療育体制等について検討を行い、地域における支援体制の強化を図る。	テーマ「発達障害児への切れ目ない支援を行うために」 1 児童発達支援・放課後デイサービス事業所の取組について ・あんず子どもの家の取り組み ・チェンジAの取り組み 2 『つなぎつながり手帳 ライフブック』について 3 情報交換・意見交換	31人

5 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業・相談状況等

1) 相互交流支援事業

小児慢性特定疾病児童等の保護者を対象に、保護者同士が相互交流する機会を提供する。同じ立場にある保護者同士が交流をはかることにより、互いに共感し合い、励まし合い、学び合うことで、日常生活や子育て上の悩み、将来への不安の軽減につなげることを目的とする。

表5-1 相互交流支援事業（保護者交流会）の状況 (令和元年度)

実施月日	会場(対象地区)	内容	参加人数
① 令和元年10月17日 10:00～11:30	かほく市子ども総合センター (河北郡市地区)	講話と交流会 「慢性疾患のお子さんの子育てと自立に向けて ～親の心がまえ～」	保護者 2人 児 2人
② 令和元年10月24日 10:00～11:30	白山市福祉ふれあいセンター (白山・野々市地区)	講師・助言者 全国心臓病の子どもを守る会石川県支部 支部長 竹垣 和恵 氏	保護者 4人

2) 相談支援事業

小児慢性特定疾病児童とその家族のニーズに対応し、情報提供や助言及び相談者同士の交流機会の確保等、必要な支援を行う。

表5-2 相談支援事業の状況 (令和元年度)

相談方法の種別		電話	来所※	訪問	その他
相談件数	実	219	309	2	14
	延		433	8	17

(※申請時面接を含む)

第2節 感染症

1 結核予防

(1) 新登録状況

表1 新登録状況（市町別・年齢別）

（令和元年）

	総数	活動性結核					罹患率 (人口10万 対)	潜在性 結核 感染症 (別掲)	
		肺結核活動性			肺外 結核 活動性				
		総数	喀痰塗抹 陽性	その他の 結核菌 陽性		菌陰性・ その他			
管内計	18	13	6	5	2	5	6.8	6	
市町別	かほく市	1	1	-	1	-	0	2.9	1
	白山市	10	8	5	2	1	2	9.1	2
	野々市市	2	-	-	-	-	2	3.5	1
	津幡町	3	2	1	1	-	1	8.2	1
	内灘町	2	2	-	1	1	-	7.5	1
年齢別	29歳以下	1	1	-	1	-	-	1.3	1
	30～39歳	1	1	-	-	1	-	3.4	-
	40～49歳	1	1	1	-	-	-	2.5	-
	50～59歳	1	-	-	-	-	1	3.1	1
	60～69歳	-	-	-	-	-	-	0.0	1
	70～79歳	5	4	1	2	1	1	15.9	1
	80歳以上	9	6	4	2	-	3	48.0	1

(2) 治療状況

表2 肺結核塗抹陽性者初回治療コホート

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
治療成功割合	63.64	40.00	40.00	38.46	81.8	75.0	78.6	77.8
治療失敗脱落中断割合	-	-	-	7.69	-	-	7.1	-
死亡割合	18.18	26.67	20.00	15.38	18.2	25.0	10.7	16.7
情報不明割合	-	6.67	-	7.69	-	-	3.6	5.6

※情報不明には、転出などでコホート結果が不明となった者を含む。

(3) 定期健康診断実施状況

表3-1 定期健康診断状況

(令和元年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	検査内容			患者 発見数	発病の 恐れのある者
				ツ反	間接撮影	直接撮影		
事業主	11,329	10,936	96.5		2,458	8,189	-	1
学校長	5,574	5,530	99.2		781	4,749	1	-
施設長	1,548	1,480	95.6		729	751	-	-
市町長	69,062	15,975	23.1		3,555	12,420	-	-
合計	87,513	33,921	38.8	-	7,523	26,109	1	1

表3-2 定期健康診断(一般住民検診)状況(市町別)

(令和元年度)

区分	対象者	受診者	受診率 (%)	患者発見数	発病の恐れのある者	
管内	69,062	15,975	23.1	-	-	
うち、80歳以上	19,737	3,026	15.3	-	-	
市町別	かほく市	10,216	4,172	40.8	-	-
	うち、80歳以上	3,049	1,184	38.8	-	-
	白山市	32,310	3,223	10.0	-	-
	うち、80歳以上	9,440	349	3.7	-	-
	野々市市	10,257	3,790	37.0	-	-
	うち、80歳以上	2,618	843	32.2	-	-
	津幡町	8,925	2,334	26.2	-	-
	うち、80歳以上	2,606	138	5.3	-	-
	内灘町	7,354	2,456	33.4	-	-
	うち、80歳以上	2,024	512	25.3	-	-

(4) 接触者健診

表4 接触者健診

(令和元年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	保健所実施分				医療機関委託				その他実施分	患者	潜在性結核感染症	経過観察	
				延(実)	検査内容内訳			延(実)	検査内容内訳							
					IGRA	間接撮影	直接撮影		ツ反	IGRA	間接撮影					直接撮影
患者家族	38	38	100.0	28 (20)	28			8 (8)	1	3	—	7	2	1	3	1
その他	144	143	99.3	103 (69)	103	—	—	13 (13)	1	3	—	11	27	—	—	1
合計	182	181	99.5	131 (89)	131	—	—	21 (21)	2	6	—	18	29	1	3	2

※未受診者には、医療機関委託健診で年度内に結果返却がされず、確認できなかったものを含む

(5) 管理検診

表5 管理検診

(令和元年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	受診機関			要医療者数	要医療率	再発の恐れのある者
				保健所	委託医療機関	その他			
総数	68	67	98.5	—	54	13	—	—	—

※未受診者には、医療機関委託健診で年度内に結果返却がされず、確認できなかったものを含む

(6) 結核対策特別促進事業

表6 結核対策特別促進事業内容一覧

(令和元年度)

事業名	事業の目的	実施日時	対象	内容
医師研修会	診断治療にあたる医師に対し、最近の結核医療についての知識の普及を図り、適切な結核医療を推進する。	令和元年10月24日 (木) 19:00~21:00	管内医療機関関係者等	管内の結核の現状について 結核の診断と治療 ～通いなれた医療機関で結核診断と治療を完遂するために～
普及啓発事業	結核に対する正しい知識を普及し、地域における結核予防の推進を図る。	令和元年11月1日 (金) 13:30~16:00 (うち20分間)	管内高齢者関係施設職員、市町職員	高齢者施設での結核対策について 結核の動向、結核の特徴、結核の早期発見、結核の治療と患者への対応、結核の接触者健診、高齢者結核の早期発見のために
普及啓発事業	外国人の結核患者を早期発見し、適切な治療につなげるために、外国人技能実習生の管理団体等に対し、結核に対する正しい知識を啓発する。	令和元年7月31日 (水) 10:00~11:30 令和元年9月4日 (水) 10:00~11:00 令和元年10月3日 (木) 10:00~11:00	管内外国人技能実習生の管理団体等	外国人の結核対策について 結核の動向、結核の特徴、結核の早期発見、結核の治療と患者への対応、結核の接触者健診、外国人結核の早期発見のために

2 感染症予防

平成11年4月から施行された「感染症の予防及び感染症の患者に関する法律(以下感染症新法)」は、感染症の予防及びそのまん延の防止を目的として国及び地方公共団体が感染症をめぐる状況の変化や感染症の患者等が置かれてきた状況を踏まえ、これらの者の人権に配慮しつつ、総合的かつ計画的に対策を推進することを基本理念としている。さらに平成15年11月、近年の海外における感染症の発生状況や国際交流の進展、保健医療を取り巻く環境の変化を踏まえ、検疫体制の強化、緊急時における国内感染症対策の強化、動物由来感染症対策の強化を目的として、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び検疫法の一部を改正する法律(以下改正法)」が施行された。また、平成18年6月にインフルエンザ(H5N1)が指定感染症として定められている。

さらに、平成18年10月には、病原体等の管理体制や感染症をめぐる環境の変化、結核対策における見直しの必要性から、病原体等の管理体制の確立、感染症分類の見直し、結核予防法を廃止し感染症法に統合、患者の人権尊重のための手続きの改善、感染症に関する情報公開・収集について、法改正がなされ、平成19年4月(病原体等の管理体制については平成19年6月)に施行された。改正法では、感染症新法における感染症の類型区分をさらに見直し、一類感染症に南米出血熱を追加し、二類感染症に重症急性呼吸器症候群を位置づけ、結核を追加し、三類感染症にコレラ、細菌性赤痢、腸チフス、パラチフスを位置づけた。

保健所では、医師の届出に基づき、感染源等の調査や二次感染予防のための指導を行っている。また、地域での研修会や健康教育を通して、関係機関が感染症について知識を持ち、感染症予防及び感染症発生時に適切な対応ができるよう支援している。

(1) 感染症発生状況(一類・二類・三類・四類・五類:全数把握)

表1 一類・二類・三類感染症の発生状況(年次別発生件数)

疾患別		年										令和元	
		22	23	24	25	26	27	28	29	30			
一類 感染症	1	エボラ出血熱											
	2	クリミア・コンゴ出血熱											
	3	痘 ぞ う											
	4	南米出血熱*											
	5	ペ ス ト											
	6	マールブルグ病											
	7	ラ ッ サ 熱											
二類 感染症	1	急性灰白髄炎											
	2	結 核*	49	60	33	39	37	29	25	27	39	15	
	3	ジ フ テ リ ア											
	4	重症急性呼吸器症候群											
	5	中東呼吸器症候群											
	6	鳥インフルエンザ(H5N1)											
	7	鳥インフルエンザ(H7N9)											
三類 感染症	1	コ レ ラ											
	2	細菌性赤痢	2								1		1
	3	腸管出血性大腸菌感染症	26	18	8	13	4	5	6	7	8		4
	4	腸 チ フ ス											
	5	パ ラ チ フ ス											

*平成19年4月の感染症新法の改正により新たに全数把握の対象となった疾患

表2 四類・五類感染症（全数把握）の発生状況（石川中央管内・年次推移）

疾患別		年	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元
四 類 感 染 症	1	E 型 肝 炎				1		2	2	2	2	1
	2	ウエストナイル熱										
	3	A 型 肝 炎								1		1
	4	エキノコックス症										
	5	黄 熱										
	6	オウム病										
	7	オムスク出血熱*										
	8	回 帰 熱										
	9	キャサヌル森林病*										
	10	Q 熱										
	11	狂 犬 病										
	12	コクシジオイデス症										
	13	サ ル 痘										
	14	ジカウイルス感染症										
	15	重症熱性血小板減少症候群										
	16	腎症候性出血熱										
	17	西部ウマ脳炎*										
	18	ダニ媒介脳炎*										
	19	炭 疽										
	20	チクングニア熱										1
	21	つつが虫病										
	22	デ ン グ 熱									1	
	23	東部ウマ脳炎*										
	24	鳥インフルエンザ										
	25	ニパウイルス感染症										
	26	日本紅斑熱										
	27	日 本 脳 炎										
	28	ハンタウイルス 肺症候群										
	29	B ウ イ ル ス 病										
	30	鼻 疽 *										
	31	ブルセラ症										1
	32	ベネズエラウマ脳炎*										
	33	ヘンドラウイルス 感 染 症 *										
	34	発しんチフス										
	35	ボツリヌス症										
	36	マ ラ リ ア										
	37	野 兎 病										
	38	ラ イ ム 病										
	39	リッサウイルス感染 症										
	40	リフトバレー熱*										
	41	類 鼻 疽 *										
	42	レジオネラ症	3	7	1	2	5	4	5	6	6	4
	43	レプトスピラ症										
	44	ロッキー山紅斑熱*										

* 平成19年4月の感染症新法改正により新たに全数把握の対象となった疾患

疾患別		年										令和元
		22	23	24	25	26	27	28	29	30		
五 類 感 染 症	1	アメーバ赤痢		1	1	2	3	1	1	2	1	
	2	ウイルス性肝炎					1					
	3	カルバペネム耐性腸管細菌感染症					1	1	3	1		1
	4	急性弛緩性麻痺										
	5	急性脳炎	1	2				1		1	1	
	6	クリプトスポリジウム症										
	7	クロイツフェルト・ヤコブ病			1					1		
	8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	2	1		1	1			1
	9	後天性免疫不全症候群							1	1		
	10	ジアルジア症					1					
	11	侵襲性インフルエンザ菌感染症				1		1	1	1		2
	12	侵襲性髄膜炎菌症										
	13	侵襲性肺炎球菌症				3	3	4	4	3	5	8
	14	水痘（入院）						3	1	1	1	
	15	先天性風しん症候群										
	16	梅毒	1	1		3	2	4	1	4	4	1
	17	播種性クリプトコックス症										1
	18	破傷風	1								1	
	19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症										
	20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症										
	21	百日咳									3	11
	22	風しん				3					2	3
	23	麻しん*								1		
	24	薬剤耐性アシネトバクター感染症*										

* 平成19年4月の感染症新法改正により新たに全数把握の対象となった疾患
ただし、薬剤耐性アシネトバクター感染症は、平成24年1月14日に5類感染症に追加された。

(2) 感染症発生状況 (五類 定点把握)

月別発生状況 (人数)

表3 小児科・内科・眼科疾患 (週報)

(令和元年)

感 染 症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
インフルエンザ	管内	1836	1426	261	102	50	12	4		48	167	172	868	4946
	県内	7798	5451	1155	581	258	118	18	8	171	268	510	4072	20408
RSウイルス感染症	管内	5	11	11	6	8	6	3	20	62	72	26	25	255
	県内	46	58	68	34	52	51	27	106	362	320	119	89	1332
咽頭結膜熱	管内	6	13	35	31	25	58	20	13	6	15	7	13	242
	県内	82	91	86	86	87	159	83	55	42	39	69	111	990
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	管内	78	81	76	67	42	37	21	24	39	48	20	111	644
	県内	571	695	517	421	341	515	320	223	265	336	291	821	5316
感染性胃腸炎	管内	225	162	263	229	360	539	137	83	101	145	107	323	2674
	県内	715	581	621	751	997	1249	524	317	468	553	392	898	8066
水痘	管内	8	6	5	3	4	1	6	21	18	20	20	24	136
	県内	26	22	33	20	32	36	52	38	39	47	64	109	518
手足口病	管内	17	1			2	91	678	60	81	74	45	42	1091
	県内	21	8	2	1	11	305	2734	250	274	297	180	205	4288
伝染性紅斑	管内	81	104	96	104	109	52	13	9	6	7	29	5	615
	県内	135	168	182	217	209	160	124	58	68	46	51	82	1500
突発性発しん	管内	14	15	13	11	21	24	23	21	21	13	10	13	199
	県内	31	42	40	43	42	61	50	45	56	45	27	37	519
ヘルパンギーナ	管内					1	18	145	23	21	11	10	1	230
	県内					3	81	418	64	65	84	28	1	744
流行性耳下腺炎	管内							2		1	1			4
	県内	3	4	4	4	4	7	9	4	13	2	5	3	62
急性出血性結膜炎	管内													
	県内								1					1
流行性角結膜炎	管内	6	10	4	7	5	8	4	14	8	8	4	3	81
	県内	12	11	4	7	10	22	22	27	22	19	7	11	174
細菌性髄膜炎	管内													
	県内	1		1	1									3
無菌性髄膜炎	管内						1			1				2
	県内		1		1	1	3	2	1	1	1	2	5	18
マイコプラズマ肺炎	管内													
	県内	10	8	11	2	10	9	12	3	14	11	6	16	112
クラミジア肺炎	管内													
	県内													
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	管内					2	4							6
	県内	1		1	16	26	25	2		1				72

表4 STD疾患・薬剤耐性菌感染症（月報）

（令和元年）

感染症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
性器クラミジア 感染症	管内	4	5	6	4	5	4	5	5	6	5	6	2	57
	県内	44	36	39	19	31	42	46	33	44	49	36	43	462
性器ヘルペス ウイルス感染症	管内				1				1				1	3
	県内	5	7	7	8	7	8	10	7	12	8	17	13	109
尖圭 コンジローマ	管内	1							1	1	2		1	6
	県内	3	1	4		6	6	2	7	5	4	2	8	48
淋菌感染症	管内	2	2	1	2	1	2	3	3	2	2	1	2	23
	県内	11	13	6	11	7	11	9	8	4	7	8	4	99
メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症	管内	4	2	7	3	3	2	2	2	4	2	4	3	38
	県内	17	11	18	14	13	12	12	13	22	18	20	19	189
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	管内													
	県内	1	4	2		2				1	1		1	12
薬剤耐性緑膿 菌感染症	管内													
	県内												1	1
薬剤耐性アシネト バクター感染症	管内													
	県内													

(3) 感染症予防相談・訪問指導

表5 感染症予防相談・訪問指導状況

(令和元年度)

区分	1類感染症		2類感染症		3類感染症		4類感染症		5類感染症		その他		指定感染症		計		
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	
相談	来所	-	-	89	157	2	4	-	-	190	477	-	-	-	-	281	638
	電話	-	-	-	1158	-	93	-	73	-	477	-	42	-	2008	-	3851
訪問指導	-	-	32	91	9	13	7	10	11	14	-	-	5	5	64	133	

(4) 感染症検査

表6 感染症検査実施状況

(令和元年度)

区分	患者・患者との接触者	食品取扱従事者	給食施設従事者	水道給水従事者	その他	計
検査依頼	-	-	-	-	-	-
検査件数	行政	33	-	-	-	33
陽性件数	-	-	-	-	-	-

※感染症発生届出・感染症集団発生報告を受けて実施した検査件数

(5) 感染症予防研修会

(令和元年度)

実施日時 開催場所	内 容	参集者	参加人数
令和元年 11月1日(木) 13:30~16:00 石川県リハビリ テーションセンター	1) 「高齢者の結核対応のポイント」 健康推進課職員 2) 「感染症集団発生時の情報把握と報告について」 健康推進課職員 3) 「冬季に流行する疾患の感染防止対策について」 ・ノロウイルス感染症・インフルエンザ対策について ・実習 公立つるぎ病院 感染管理認定看護師 金沢脳神経外科病院 感染管理認定看護師	高齢者福祉施設 職員 市町担当者	54名
令和元年 11月18日(月) 13:30~16:00 石川県リハビリ テーションセンター	1) 「麻しん・風しんの予防接種について」 健康推進課職員 2) 「感染症集団発生時の情報把握と報告について」 健康推進課職員 3) 「冬季に流行する疾患の感染防止対策について」 ・ノロウイルス感染症・インフルエンザ対策について ・実習 公立つるぎ病院 感染管理認定看護師 金沢脳神経外科病院 感染管理認定看護師	保育所・幼稚園 職員 障害関連施設職員 市町担当者	43名

(6) 感染予防のための施設巡回指導

(令和元年度)

実施日	施設数
認可外保育所	7ヶ所

※公立保育所は最低基準検査、法人保育所は指導監査と併せて感染症予防の指導を実施

(7) 感染症に関する健康教育

(令和元年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加人数
令和元年9月8日 9時～11時30分 野々市小学校	一般住民	講義と手洗い実習	150名
令和元年12月18日 10時45分～11時15分 FM-N1	ラジオリスナー	講義：冬に流行する感染症	50名
令和2年1月29日 10時30分～11時40分 千代野児童センター	乳幼児とその保護者	講義：冬に流行する感染症 実習：手洗い実習	5名

(8) 所内訓練

(令和元年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加人数
令和元年12月26日 14時～15時 石川中央保健福祉センター	石川中央保健福祉センター職員	実技：新型インフルエンザ発生時の対応訓練	15名

3 エイズ・性感染症予防

(1) エイズ相談・検査

表1 エイズ相談・検査実施状況

区分 年度	地域別	相談受付件数			相談内容(再掲)		検査(再掲)	相談方法(再掲)	
		男	女	計	相談のみ	検査依頼	迅速検査	来所	電話
平成27年度	石川中央	128	37	165	15	150	128	154	11
	河北地域センター	9	2	11	8	3		4	7
平成28年度	石川中央	112	49	161	11	150	133	150	11
	河北地域センター	11	7	18	7	11		11	7
平成29年度	石川中央	104	35	139	3	136	122	136	3
	河北地域センター	7	7	14	7	7		8	6
平成30年度	石川中央	138	55	193	4	189	153	189	4
	河北地域センター	23	6	29	16	13		16	13
令和元年度	石川中央	135	55	190	8	182	154	182	8
	河北地域センター	10	3	13	1	12		12	1

(2) 性感染症相談

表2 性感染症相談状況

区分 年度	地域別	相談件数			血液検査受付件数(再掲)			相談方法(再掲)		
		男	女	計	男	女	計	来所	電話・メール	計
平成27年度	石川中央	100	28	128	91	24	115	116	12	128
	河北地域センター	2	-	2	2	-	2	2	-	2
平成28年度	石川中央	85	59	145※	83	34	117	117	28	145
	河北地域センター	7	11	18	6	4	10	10	8	18
平成29年度	石川中央	95	46	141	88	32	120	125	16	141
	河北地域センター	4	6	10	4	3	7	7	3	10
平成30年度	石川中央	127	49	176	124	49	173	173	3	176
	河北地域センター	20	6	26	10	3	13	13	13	26
令和元年度	石川中央	124	54	178	117	51	168	168	10	178
	河北地域センター	9	4	13	8	4	12	12	1	13

※性別不明1を含む

(3) エイズ・性感染症予防に関する普及啓発

ア 講演会

目 的：管内の高校・高等専門学校等において、生と性の健康について考える機会を提供し、エイズや性感染症に関する正しい知識と予防法を啓発するとともに命の大切さを学ぶ

日 時：令和元年11月20日(水)14：40～16：10

場 所：石川工業高等専門学校

対象者：1年生 210人

講 師：助産師 川島 真希 氏

内 容：生と性の学習会「大切なあなたのことを話そう」

イ 健康教育

日 時：令和元年12月2日(月)10：40～11：20

場 所：石川県立大学

対象者：1年生、2年生の一部 140人

講 師：石川中央保健福祉センター職員

内 容：性感染症とH I V/エイズ

ウ 普及啓発・広報

①「H I V検査普及週間（6月1日～7日）」のPR

内 容：管内の大学及び自動車学校でチラシ入りのポケットティッシュ配布
所内にポスター掲示
ホームページに掲載

②ラジオ（FM-N1）での広報

内 容：「世界エイズデー、H I V/エイズ、性感染症について」

日 時：令和元年11月20日（水）10：15～11：15

③成人式でのチラシの配布

内 容：保健所のエイズ検査のPR 等

④「世界エイズデー（12月1日）」のPR

内 容：世界エイズデー及びエイズ・性感染症相談検査の普及啓発

所内にポスター掲示

ホームページに掲載

4 ウイルス肝炎対策

(1) ウイルス肝炎相談・検査

肝炎ウイルス検査は、40歳以上の者を対象に平成14年度から実施しており、平成15年度からは、40歳未満の者に対し有料検査が追加されていた。平成19年12月からは、40歳未満の者に対しても無料で検査を実施している。

表1 ウイルス肝炎相談・検査実施状況（保健福祉センター実施分）

年度	区分 地域別	相談件数	血液検査受付件数（再掲）		
			男	女	計
平成27年度	石川中央	92	65	19	84
	河北地域センター	2	1	0	1
平成28年度	石川中央	97	64	32	96
	河北地域センター	5	3	1	4
平成29年度	石川中央	75	55	19	74
	河北地域センター	11	3	3	6
平成30年度	石川中央	105	67	25	92
	河北地域センター	22	8	4	12
令和元年度	石川中央	99	64	30	94
	河北地域センター	8	7	1	8

(2) 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業

平成20年4月より、県民の肝炎ウイルス検査の受診機会を拡大し、肝炎の早期発見、治療の推進を図る事を目的として、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業が始まり、医療機関においても無料で検査を実施できるようになった。

検査の対象者は、県内（金沢市を除く）に居住する20歳以上の希望者で、過去に肝炎ウイルス検査を受けた事がなく、健康増進法その他の法令に基づく事業において肝炎ウイルス検査の受診の機会がなかった者である。平成29年度より、職場の健康診断と同時に実施した場合も対象となった。

令和元年度は269名が受検し、その中でB型肝炎陽性者は2名確認された。陽性者に対しては、専門医療機関への受診勧奨や、研修会の開催等のフォローアップを行った。

表2 ウイルス肝炎検査実施状況（医療機関委託分）

区分 年度	受検者数	陽性者数（再掲）	
		B型肝炎	C型肝炎
平成26年度	245	1	3
平成27年度	189	1	1
平成28年度	231	1	1
平成29年度	443	3	3
平成30年度	360	3	1
令和元年度	269	2	0

（3）研修会

表3 肝炎ウイルス感染者等支援事業（肝炎に関する講演会）

（令和元年度）

日時・会場	対象	研修内容	参加状況
令和元年 11月1日 14:00～17:00 石川県庁	<ul style="list-style-type: none"> ・肝炎ウイルス感染者 ・感染者の家族等 ・管内市町肝炎対策担当者 ・保健所職員 等 	講演 「B型肝炎、C型肝炎の正しい知識と最新の治療」 講師：金沢大学附属病院 消化器内科・地域医療教育センター 特任教授 島上 哲朗 先生	17人

5 予防接種

（1）予防接種担当者連絡会

表1 管内市町予防接種担当者連絡会

（令和元年度）

日時・会場	対象	内容	参加状況
令和元年 9月13日 10:00～12:00 石川県庁	市町予防接種担当者	1 平成30年度予防接種実施状況調査結果について 2 麻しん、風しんについて 3 予防接種の間違い報告について 4 情報交換	管内5市町及び当所担当者 計11人

(2) 集団かぜ発生状況

当保健所管内における集団かぜの初発は、令和元年9月10日報告の津幡町立条南小学校で、終息は令和2年2月27日報告の白山市立石川小学校であった。

表1 集団かぜ発生状況（令和元年度 集団かぜ発生状況報告要領）

	市郡別	施設数	発生施設	初発時の措置状況			
				休校	学年閉鎖	学級閉鎖	授業打切
幼稚園	白山市	8	—	—	—	—	—
	野々市市	2	—	—	—	—	—
	かほく市	2	—	—	—	—	—
	河北郡	3	—	—	—	—	—
小学校	白山市	19	7	—	5 (3)	2 (1)	4
	野々市市	5	4	—	—	4 (1)	1
	かほく市	6	3	—	1 (1)	2 (2)	3
	河北郡	15	8	—	3 (3)	5 (5)	8
中学校	白山市	10	1	—	—	1 (1)	1
	野々市市	2	2	—	—	2 (2)	2
	かほく市	3	1	—	—	—	1
	河北郡	4	—	—	—	—	—
高等学校	白山市	3	1	—	—	1	—
	野々市市	1	—	—	—	—	—
	かほく市	0	—	—	—	—	—
	河北郡	2	—	—	—	—	—
合計		85	27	—	9 (7)	17 (12)	20

* () 内は規模の大きい措置に移行した数。

表2 インフルエンザによる死亡数（死亡率 人口10万対）

年	全国	石川県	管内
H19	696 (0.6)	4 (0.3)	— (—)
H20	272 (0.2)	— (—)	— (—)
H21	625 (0.5)	5 (0.4)	— (—)
H22	161 (0.1)	— (—)	— (—)
H23	574 (0.5)	5 (0.4)	2 (0.8)
H24	1,275 (1.0)	8 (0.7)	2 (0.8)
H25	1,514 (1.2)	17 (1.5)	— (—)
H26	1,130 (0.9)	7 (0.6)	— (—)
H27	2,261 (1.8)	15 (1.3)	1 (0.4)
H28	1,463 (1.2)	10 (0.7)	4 (1.5)
H29	2,569 (2.1)	20 (1.8)	3 (1.1)
H30	3,325 (2.7)	20 (1.8)	5 (1.9)

*資料：厚生労働省「人口動態総覧」

第3節 精神保健福祉

1 精神障害者受療状況

表1-1 精神障害者受療状況（精神入院）

（令和元年度）

	措置入院 管 内	医療保護入院						入院計 管 内 計
		管内 計	か ほ く 市	白 山 市	野 々 市 市	津 幡 町	内 灘 町	
総 数	9	624	97	257	109	99	62	633
症状性を含む器質性精神障害 (F00-09)	—	220	29	98	33	32	28	220
精神作用物質使用による精神及び行動の障害 (F10-19)	—	46	3	18	14	6	5	46
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 (F20-29)	3	140	25	64	21	23	7	143
気分（感情）障害 (F30-39)	2	153	31	50	27	27	18	155
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害 (F40-48)	2	20	4	9	4	2	1	22
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群 (F50-59)	—	4	—	—	3	1	—	4
成人の人格及び行動の障害 (F60-69)	—	4	—	2	2	—	—	4
知的障害（精神遅滞） (F70-79)	—	15	3	6	4	1	1	15
心理的発達の障害 (F80-89)	1	13	2	3	—	7	1	14
小児（児童）期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害 (F90-98)	1	9	—	7	1	—	1	10
詳細不明の精神障害 (F99)	—	0	—	—	—	—	—	0
神経梅毒、進行麻痺 (A52)	—	0	—	—	—	—	—	0
てんかん (G40)	—	0	—	—	—	—	—	0

表1-2 自立支援医療受給者証交付状況（精神通院）

（令和元年度）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
受 給 者 数	3,392	489	1,409	713	428	353

※ 精神障害通院医療費公費負担は、平成18年4月1日から自立支援医療となり、申請窓口は市町村となった。

2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

表2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

（令和元年度）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
計	1,020	131	472	199	113	105
1 級	34	5	13	5	6	5
2 級	858	113	398	165	94	88
3 級	128	13	61	29	13	12

※ 1級：精神障害であって、日常生活の用を弁ずることを不能ならしめる程度のもの

2級：精神障害であって、日常生活が著しい制限を受けるか、又は日常生活に著しい制限を加えることを必要とする程度のもの

3級：精神障害であって、日常生活若しくは社会生活が制限を受けるか、又は日常生活若しくは社会生活に制限を加えることを必要とする程度のもの

※ 精神障害者保健福祉手帳は、平成18年4月1日から申請窓口は市町村となった。

有効期間は2年間であり、平成31年4月1日～令和2年3月末までに交付を受けた者の総数を記載。

3 精神保健福祉相談及び訪問指導 *住所地別で計上（河北郡市…かほく市、内灘町、津幡町）

表3-1 精神保健福祉相談件数の内訳 (令和元年度)

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数
電話相談		2,647		1,353		1,079		215
来所相談	122	213	88	170	21	25	13	18
訪問指導	96	337	63	206	28	116	5	15
計	218	3,197	151	1,729	49	1,220	18	248

表3-2 精神保健福祉相談の年齢別 (延件数) (令和元年度)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・住所不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
0～9歳	1	0	0	1	-	-	-	-	-	-	-	-
10～19歳	133	13	3	36	9	-	89	4	3	8	-	-
20～29歳	274	29	54	162	16	37	78	3	12	34	10	5
30～39歳	778	83	71	344	74	40	396	8	27	38	1	4
40～49歳	702	42	98	454	37	71	184	3	23	64	2	4
50～59歳	463	29	60	211	22	36	232	3	24	20	4	-
60～69歳	99	8	21	78	6	15	18	2	6	3	-	-
70歳～	143	8	30	55	6	7	77	2	21	11	-	2
不明	54	1	0	12	-	-	5	-	-	37	1	-
計	2,647	213	337	1,353	170	206	1,079	25	116	215	18	15

表3-3 精神保健福祉相談の内容別 (延件数) *複数選択 (令和元年度)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外・住所不明		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
老人精神保健	170	9	34	78	6	11	79	3	21	13	-	2
社会復帰	1,641	84	191	772	66	113	773	12	68	96	6	10
アルコール	143	3	19	77	2	11	66	1	8	-	-	-
薬物	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ギャンブル	7	1	0	3	1	-	4	-	-	-	-	-
思春期	63	10	0	29	8	-	33	2	-	1	-	-
心の健康づくり	516	103	89	297	82	69	138	7	20	81	14	-
うつ・うつ状態	116	2	10	20	-	1	95	2	9	1	-	-
摂食障害	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
てんかん	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ゲーム	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	305	7	50	148	5	17	118	2	30	39	-	3
計	2,961	219	393	1,424	170	222	1,306	29	156	231	20	15

表3-4 精神保健福祉相談の診断別（延件数）*診断名はICD10に準ずる

（令和元年度）

	計		白山野々市地区		河北郡市		管外・住所不明	
	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導
症状性を含む器質性精神障害 （F0）	0	0	-	-	-	-	-	-
精神作用物質使用による精神 および行動の障害 （F1）	3	14	2	14	1	-	-	-
統合失調症、統合失調型障害 および身体表現性障害 （F2）	30	88	24	44	4	36	2	8
気分障害（F3）	23	71	17	27	4	44	2	-
神経症性障害、ストレス関連 障害身体表現性障害（F4）	1	12	1	12	-	-	-	-
生理的障害および身体的要因 に関連した行動症候群 （F5）	0	0	-	-	-	-	-	-
成人のパーソナリティおよび行動 の障害（F6）	0	0	-	-	-	-	-	-
精神遅滞（知的障害） （F7）	0	3	-	3	-	-	-	-
心理的発達の障害 （F8）	6	17	5	7	-	10	1	-
小児期および青年期に通常発 症する行動および情緒の障害 （F9）	0	0	-	-	-	-	-	-
てんかん（G40）	11	1	11	1	-	-	-	-
そ の 他	3	0	2	-	1	-	-	-
保 留	124	111	100	79	13	25	11	7
不 明	12	20	8	19	2	1	2	-
計	213	337	170	206	25	116	18	15

4 地域家族会への支援

表4 地域家族会への支援状況

(令和元年度)

区分	回数	参加人数	内容
家族会(ちよに会)	5	25	役員会、総会、家族の集い等
石家連総会	1	50	事業の活動報告、活動案の議決、講演会

5 ひきこもり社会参加復帰支援事業

思春期精神保健に関する相談指導やひきこもりの家族教室等を実施することにより、潜在するひきこもりを早期に発見し、適切な支援機関に早期につなぐことで社会参加の促進を図る。

表5-1 ひきこもりに関する相談状況

(令和元年度)

	計			白山野々市地区			河北郡市			管外		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
実人数	48	23	18	33	16	16	7	3	2	8	4	-
延人数	284	69	72	218	61	69	40	3	3	26	5	-

表5-2 家族交流会(ひきこもりの子どもを持つ親の会)

【定例会】会場：①は石川中央保健福祉センター、②は河北地域センターにて開催

(令和元年度)

開催回数	参加人数	日時	内容
① 10回 ② 3回	① 実7人 延19人	① 毎月第2金曜日 14:00~15:30	個別相談、座談会等
	② 実3人 延6人	② 奇数月第3金曜日 14:00~15:30	

【家族交流会】会場：①④は河北地域センター、②③は石川中央保健福祉センターにて開催。

(令和元年度)

開催回数	参加人数	日時	内容
4回	①④ 実7人 延9人 ②③ 実24人 延28人	①令和元年9月15日 14:00~16:00	講師による講話・座談会
		②令和元年10月20日 14:00~16:00	講師による講話・座談会
		③令和元年11月10日 14:00~16:00	講師による講話・座談会
		④令和元年11月15日 14:00~16:00	当事者サポーターとの交流会・意見交換等

表5-3 ひきこもり対策ネットワーク会議の開催状況

ひきこもり当事者及び家族に対し、各支援機関が対象者の相談内容に応じた適切な支援を行うことができるように、保健・福祉・教育・就労支援等における現状や支援内容について情報交換を行い、各機関相互の連携体制の構築と強化を図る。

(令和元年度)

月日	参集者	参加人数	内容
令和元年8月8日	精神科医療機関、社会福祉協議会、相談支援事業所、管内市町、民間の支援団体、高等学校、発達障害支援センター、こころの健康センター	34人	(1) 石川中央保健福祉センターで行っているひきこもり支援、相談状況について (2) 「くらしサポートはくさんにおけるひきこもり支援、相談状況について」 (3) グループワーク

6 精神障害者地域生活支援事業

精神に障害がある方が自分らしく暮らすことができるよう、障害保健福祉圏域ごとの協議の場を通じて、関係機関が連携できる体制を構築し、地域生活支援体制の整備に資する取り組みを推進する。

また、支援活動を行うにあたり、地域で生活する当事者をピアサポーターとして県で養成し、対象者や家族に対し、地域移行に関する相談・助言を行う。

表6-1 精神障害者地域生活支援事業連絡会の開催状況

精神障害者が、地域の一員として安心して自分らしい暮らしをすることができるよう、医療、障害福祉、介護、住まい、社会参加（就労）、地域の助け合い、教育が包括的に確保された地域生活支援体制の整備を目指す必要がある。そのため、圏域ごとの保健・医療・福祉関係者による協議の場を通じて、精神科医療機関、地域援助事業者、市町などとの重層的な連携による支援体制の構築を目指す。

(令和元年度)

月日	参集者	参加人数	内容
令和元年8月29日	金沢保護観察所、精神科医療機関、相談支援事業所、管内市町、金沢市、県障害保健福祉課、県密着アドバイザー	62人	(1) 「地域の支援体制を構築するための協議の場について」 (2) 各市町の「保健・医療・福祉関係者による協議の場」について取組報告 (3) グループワーク
令和2年1月30日	金沢保護観察所、精神科医療機関、相談支援事業所、管内市町、金沢市、県障害保健福祉課、県密着アドバイザー	62人	(1) 「第5期障害福祉計画の振り返りと今後の取組について」 (2) 各市町の「保健・医療・福祉関係者による協議の場」について取組報告 (2) グループワーク

表6-2 ピアサポーターの活動実績

登録者数 14名(新規 4名)

(令和元年度)

活動内容	活動人数	活動件数
入院患者との交流会・体験談発表	2人	1件
病院の文化祭での体験談発表	1人	1件
シンポジウムでの体験談発表	1人	1件

7 自殺防止対策事業

自殺対策を総合的かつ効果的に推進するため、「自殺対策行動計画」に基づき、各重点施策等を実施し、自殺者数の減少等を図る。

表7-1 自殺対策地域連携会議の開催状況

(令和元年度)

月日	参集者	参加人数	内容
令和元年7月4日	管内の市町精神保健福祉担当者	11人	(1) 自殺防止対策事業について (2) 自殺対策計画・取組について (3) 意見交換
令和元年12月12日	管内の消防、精神科病院、救急告示病院、精神科基幹病院、社会福祉協議会、管内市町	29人	(1) 石川県の自殺者数の推移と概況、当センターでの取り組みについて (2) 「自殺未遂者支援～小松の取り組みとゲートキーパー～」 (3) グループワーク

表7-2 ゲートキーパー等養成事業の開催状況

各種相談担当者のみならず、広く一般の人々に自殺予防に関する理解を深め、身近な人の異変に気づき、声をかけ、話を聴き、適切な相談先を紹介できる人（ゲートキーパー）を養成する。

(令和元年度)

日時	対象者	内容	参加人数
令和元年 10月4日	一般住民	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	120人
令和元年 10月31日	白山市メンタルヘルスサポーター	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	16人
令和元年 12月20日	NPO 法人プウブ職員	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	11人

表7-3 若い世代の心の健康づくり事業の開催状況

協力が得られた大学や専門学校等の学生に対し、ゲートキーパー養成講座やキャンペーンを実施し、普及啓発と自殺予防の人材育成を図る。

(令和元年度)

月日	対象者	内容	参加人数
令和元年 4月25日	県立看護大学実習生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	34人
令和元年 7月5日	金沢医科大学実習生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	18人
令和元年 7月11日	金沢大学、北陸学院大学実習生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	14人
令和元年 12月2日	県立大学生	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	140人
令和2年 3月4日	研修医	こころの健康づくり (ゲートキーパー講座)	1人

表7-4 うつ・依存症家族教室事業の開催状況

自殺リスクの高いうつ病や、依存症者の家族や支援者等に対し、正しい知識を普及する。また、家族自身の心身の健康を守るための方法なども学び、家族等への支援を通してうつ・依存症者への支援を図る。

(令和元年度)

月日	名称	参集者	参加人数	内容
令和元年 10月25日	うつ病家族教室	うつ病が疑われる方の家族、支援者 (河北郡市地区)	11人	・講話「うつ病の患者さんへの対応 ～看護師の視点から考える～」 講師 石川県立高松病院 精神科認定看護師 中田 緑 氏 ・質疑応答・意見交換会
令和元年 10月30日	アルコール依存症 家族教室	アルコール問題を抱えている方の家族、支援者	12人	・講義「アルコール依存症のリハビリテーションについて～ご家族に知ってもらいたいこと～」 講師 松原病院 デイケアセンターすみれ台 精神保健福祉士 高井 晃 氏 ・質疑応答・意見交換会
令和元年 11月19日	うつ病家族教室	うつ病が疑われる方の家族、支援者 (白山野々市地区)	19人	・講話「うつ病の患者さんへの対応 ～看護師の視点から考える～」 講師 公立松任石川中央病院 精神科認定看護師 山下 伸子 氏 ・質疑応答・意見交換会

8 関係機関との連携

表8 関係機関との連携、会議等への参加状況

(令和元年度)

会議名	回数	参加 延人数	主催	内容
石川県自立支援協議会	1	56	県関係	石川県自立支援協議会の相談支援体制の整備に向けた活動について意見交換
白山市共生の街づくり推進協議会全体会	1	46	白山市	白山市における障害福祉全体の充実に関する検討
白山市共生の街づくり推進協議会 すまい部会・宅建協会との情報交換	7	107	白山市	白山市における障害者のすまいのあり方に関する検討
白山市障害者差別解消のまちづくり支援協議会	2	41	白山市	白山市における障害者福祉の充実に向けた検討
白山市地域移行・地域定着支援会議	3	53	白山市	白山市における精神障害者の地域移行・地域定着支援に関する検討
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムに関する研修会	1	41	白山市	白山市における精神障害にも対応した地域包括ケアシステムに関する研修会
地域生活支援拠点等の整備に関する研修会	1	51	白山市	白山市における地域生活支援拠点等の整備に関する研修会
野々市市障害者自立支援協議会	1	18	野々市市	野々市市における障害福祉全体の充実に関する検討
野々市市虐待防止等協議会	1	30	野々市市	野々市市における虐待防止に関する検討
野々市市自殺対策協議会	1	12	野々市市	野々市市における自殺対策計画に関する検討
かほく市地域自立支援協議会運営会議	3	43	かほく市	かほく市における障害福祉全体の充実に関する検討
かほく市地域包括ケアシステムの構築準備会	5	49	かほく市	かほく市における地域包括ケアシステムに関する検討
かほく市高齢者及び障害者虐待防止協議会	1	21	かほく市	かほく市における高齢者及び障害者虐待防止に関する検討
介護支援専門員及び施設管理者連絡会	1	51	かほく市	かほく市における介護支援専門員及び施設管理者との連携・意見交換等
かほく市自殺対策推進委員会	1	14	かほく市	かほく市における自殺対策計画に関する検討
津幡町障害者等自立支援協議会運営会議	2	18	津幡町	津幡町における障害者福祉計画及び自殺対策計画の策定に関する検討
津幡町自立支援協議会全体会	2	35	津幡町	津幡町における障害者福祉全体の充実に関する検討
地域づくり研修会	1	22	津幡町	津幡町における地域づくりに関する研修会
内灘町自立支援協議会全体会	2	27	内灘町	内灘町における障害者福祉の充実に関する検討
内灘町高齢者虐待防止検討会	1	10	内灘町	内灘町における高齢者虐待防止に関する検討
薬物依存対象者地域支援連絡協議会	1	50	金沢保護観察所	医療観察法制度の実績報告と意見交換
自傷行為・自殺未遂者支援のための連携事業についての連絡会	1	5	公立松任石川中央病院	連携事業についての報告と意見交換
MJ カンファレンス	4	107	松原病院 城北病院	身体科と精神科の連携に関する検討・意見交換
アルコール関連問題地域連絡会	1	33	高松病院	アルコール関連問題についての検討・意見交換

事例検討会	4	30	保健所 市町	市町とケースを共有し支援方法を検討
ケース会議	14	127	市町	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	33	306	病院	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	6	52	社協	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	4	29	相談支援事業所	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	14	190	金沢保護観察所	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	1	15	学校	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討
ケース会議	6	52	当センター 地域支援課	個別ケースの支援方法や役割分担等について検討

第4節 難病

1 相談指導事業

表1 患者、家族のつどい・相談会・研修会（関係者研修会も含む）

日時及び会場	テーマ・内容	参加者及び出務者数
神経難病患者・家族のつどい		
<第1回> 令和元年10月17日（木） 13:30～15:30 津幡地域交流センター （津幡公民館）	テーマ「病気とともに生きること」 (1) 講演 生活編「日常生活の工夫について」 講師 石川県難病相談支援センター 作業療法士 橋 裕子 氏	参加者 <第1回> 6人（本人1人、支援者5人）
<第2回> 令和元年10月28日（月） 13:30～15:30 白山市福祉ふれあいセンター	(2) 講演 気持ち編「病気とともに生きること」 講師 国立病院機構医王病院 ソーシャルワーカー 中本 富美 氏 (3) 交流会	<第2回> 32人（本人6人、家族8人、支援者18人）

2 面接相談・電話相談

表2 相談実施状況

疾患名	相談延件数 ()内は 実人数	受給者証 所持者数	令和元年度(単位:件)																				相談延件数								
			指導内容(重複可)										応接人員別			出務者別(延人員)				相談実施											
			申 請	医 療	病 状	精 神	福 祉	就 業	リ ハ ビ リ テ ィ	食 事	歯 科	患 者	そ の 他	本 人	家 族	そ の 他	医 師	作 業 士	保 険 士	栄 養 士	事 務 担 当 者	そ の 他		本 人	医 療 機 関	介 護 保 険 関 連 事 業 所	市 町	保 健 所	そ の 他	来 電 相 談	
総計	4438 (2485)	1982	4193	83	120	14	66	5	26	4		2	187	2802	1636	339			2023	2	1805	647	3845	265	64	26	214	23	3452	986	
1 神経・筋疾患	1147 (568)	475	1010	71	109	13	52	2	25	4			96	408	674	162			566	1	440	156	921	60	57	1	99	9	833	314	
2 代謝系疾患	47 (23)	21	46										1	22	23	7			22		20	5	38	3				3	3	34	13
3 皮膚・結合組織疾患	246 (142)	127	242	1										3	188	80	1			103		104	40	227	15			4		218	28
4 免疫系疾患	648 (384)	349	636	2	1	1	1						10	491	182	24			278	1	259	117	590	37	1	2	17	1	560	88	
5 循環器系疾患	111 (60)	48	107										4	85	27	5			54		35	22	105	1		1	3	1	95	16	
6 血液系疾患	168 (85)	75	165										3	90	84	16			71		81	16	138	13			16	1	122	46	
7 腎泌尿器系疾患	196 (107)	97	187										9	158	47	5			83		84	30	173	16			6	1	173	23	
8 骨・関節系疾患	338 (172)	144	324				9						6	213	142	17			145		130	65	296	29		1	11	1	272	66	
9 内分泌系疾患	147 (88)	82	146										1	110	47	5			59		74	14	134	7		1	4	1	123	24	
10 呼吸器系疾患	268 (122)	106	249	8	10		2	1					2	15	169	91	25			129		108	38	218	24	3		22	1	217	51
11 視覚系疾患	45 (26)	26	44										1	35	17				16		23	6	43	1			1		42	3	
12 聴覚・平衡機能系疾患																															
13 消化器系疾患	810 (483)	428	792				2	2					16	662	176	17			334		376	105	748	37		3	21	1	699	111	
14 染色体または遺伝子に変化を伴う症候群	6 (3)	3	3										3	5	1	1			2		4	4					2		3	3	
15 耳鼻科系疾患	10 (1)	1	10											9	3				1		9	8	1			1			9	1	
劇症肝炎	4 (2)		4											4					1		2	1	4						4		
先天性血液凝固因子障害	16 (12)		16											13	3				5		9	2	16						15	1	
その他	6 (5)		2	1									3			6			2		4	1				3	2		1	5	
不明	225 (202)		210										16	140	42	45			152		43	30	181	21	3	13	3	3	32	195	

* 受給者証所持者数とは、年度末時点での難病医療費助成制度の受給者証所持者数を計上している

管内計	令和元年度(単位:件)		
	総計	面接相談	電話相談
管内計	4,438	3,452	986
石川中央	2,843	2,126	717
河北	1,595	1,326	269

3 訪問指導

表4 訪問指導実施状況

令和元年度(単位:件)

疾患番号	疾患名	訪問指導 延件数 ()内 は 実人数	指導内容(重複可)											応接人員別			出務者別(延人員)					訪問指導経路					件数			
			申 請 等	医 療 服 薬	病 気 病 状	精 神 的 支 援	福 祉 制 度	就 労 学 習	リ ハ ビ リ テ ィ ン グ	食 事 栄 養	歯 科	患 者 会	そ の 他	本 人	家 族	そ の 他	医 師	作 業 法 士	保 健 士	栄 養 士	事 務 担 当 者	そ の 他	本 人 ・ 家 族	医 療 機 関	介 護 保 険 開 連 事 業 所	市 町 村		保 健 所	そ の 他	チ ーム 訪 問
	総計	33 (9)	2	20	32	7	11	1	9	3		28	32	23				33										33		29
2	筋萎縮性側索硬化症	12 (4)	1	9	12	3	6					11	12	7				12										12		12
5	進行性核上性麻痺	11 (2)	1	4	10	2	3		4	2		10	11	11				11										11		9
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	10 (3)		7	10	2	2	1	5			7	9	5				10										10		8

4 事例検討会

表5 事例検討会

令和元年度（単位：人）

開催日時	参加者数	参加者内訳									テーマ・内容	
		専門医療機関	地域医療機関	介護保険関連	訪問看護ステーション	市町村	難病相談支援センター	セリハビリティテーション	その他	本人・家族		保健福祉センター
平成31年4月18日 16:00～17:00	11	1		4	2		1	1	1		1	神経難病患者の在宅療養の検討
令和元年5月24日 9:30～10:30	6			3						2	1	神経難病患者の在宅療養の検討
令和元年6月3日 16:00～17:40	15	6		5	3						1	神経難病患者の退院時カンファレンス
令和元年10月8日 14:00～15:25	24	4	2	7	3	2			2	3	1	神経難病患者の退院時カンファレンス
令和元年10月25日 11:30～12:30	9			3	3					2	1	神経難病患者の在宅療養の検討
令和元年11月21日 13:30～14:50	11			6	4						1	神経難病患者の在宅療養の検討
令和2年1月21日 15:00～16:30	19	5	3	6	2					2	1	神経難病患者の退院時カンファレンス

第5節 健康増進

1 健康教育

表1-1 健康教育実施状況

(令和元年度)

内容 回数・人員	感染症	再掲 エイズ	精神	難病	母子	成人・老人	栄養・健康増進	歯科保健	医事・薬事	食品衛生	環境	その他	総計	再掲
														地区衛生組織
回数(回)	24	3	44	4	6	8	29	1	2	38	2	30	188	4
延人数(人)	864	400	2,132	44	24	390	2,719	50	100	3,123	100	446	9,992	80

表1-2 コミュニティFM局「えふえむ・エヌ・ワン」出演状況(毎月第3水曜日)

年 月	テ ー マ
平成31年 4月	いしかわヘルシー&デリシャスメニュー
令和元年 5月	がん検診・特定健診について
6月	薬物乱用防止
7月	レジオネラ・温泉について
8月	食品衛生
9月	心の健康(自殺予防)
10月	薬の正しい使い方
11月	エイズ予防
12月	感染症予防 (ノロウイルス・インフルエンザ)
令和2年 1月	栄養成分表示
2月	動物愛護
3月	メンタルヘルス

2 栄養改善

(1) 個別指導（巡回指導）

表1 特定給食施設等栄養士等配置状況及び指導状況

(令和元年度)

施設区分	管理栄養士のみ いる施設				管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設				栄養士のみ いる施設				栄養士無 施設			合計							
	施設 数	指導 数	指導 率 (%)	管理 栄養 士数	施設 数	指導 数	指導 率 (%)	管理 栄養 士数	栄 養 士 数	施設 数	指導 数	指導 率 (%)	栄 養 士 数	施設 数	指導 数	指導 率 (%)	施設 数	指導 数	指導 率 (%)	管理 栄養 士数	栄 養 士 数		
指定施設	学 校																						
	病 院				3	3	100.0	30	17								3	3	100.0	30	17		
	介護老人保健施設																						
	老人福祉施設																						
	児童福祉施設																						
	社会福祉施設																						
	事業所				1			1	1								1	0	0.0	1	1		
	寄宿舎																						
	矯正施設																						
	自衛隊																						
	一般給食センター				1	1	100.0	2	4								1	1	100.0	2	4		
その他																							
計	0	0	0.0	0	5	4	80.0	33	22	0	0	0.0	0	0	0.0	5	4	80.0	33	22			
1 1 3 0 7 5 0 食 以上 又は	学 校	9	4	44.4	12	7	14.3	12	19	6	3	50.0	7	10	0.0	32	8	25.0	24	26			
	病 院																						
	介護老人保健施設																						
	老人福祉施設																						
	児童福祉施設																						
	社会福祉施設																						
	事業所	1			1	2	1	50.0	3	5	1	0.0	1	1	1	100.0	5	2	40.0	4	6		
	寄宿舎																						
	矯正施設																						
	自衛隊																						
	一般給食センター									3	2	66.7	5			3	2	66.7		5			
その他																							
計	10	4	40.0	13	9	2	22.2	15	24	10	5	50.0	13	11	1	9.1	40	12	30.0	28	37		
1 日 1 2 0 5 0 食 以上 又は	学 校	1		0.0	1					5	2	40.0	6	8	2	25.0	14	4	28.6	1	6		
	病 院	1	1	100.0	3	4	4	100.0	14	16						5	5	100.0	17	16			
	介護老人保健施設	4		0.0	7	1	0.0	1	1							5	0	0.0	8	1			
	老人福祉施設	5	1	20.0	7	8	4	50.0	12	15	2	1	50.0	5		15	6	40.0	19	20			
	児童福祉施設	5		0.0	8	5	2	40.0	6	8	29	8	27.6	44	24	5	20.8	63	15	23.8	14	52	
	社会福祉施設												1			1	0	0.0		1			
	事業所	1			1	1	1	100.0	2	4	3	2	66.7	5	8	2	25.0	13	5	38.5	3	9	
	寄宿舎										1	1	100.0	1			1	1	100.0		1		
	矯正施設																						
	自衛隊																						
	一般給食センター																						
その他																							
計	17	2	11.8	27	19	11	57.9	35	44	41	14	34.1	62	40	9	22.5	117	36	30.8	62	106		
小規模 特定給食施設等	学 校													3	3	100.0	3	3	100.0				
	病 院	1	1	100.0	2	5	5	100.0	13	9						6	6	100.0	15	9			
	介護老人保健施設				1	1	100.0	1	3							1	1	100.0	1	3			
	老人福祉施設	10	2	20.0	12	9	3	33.3	19	23	14	5	35.7	27	16	7	43.8	49	17	34.7	31	50	
	児童福祉施設	1	1	100.0	1	1		0.0	1	1	3		0.0	4	12	1	8.3	17	2	11.8	2	5	
	社会福祉施設				1			0.0	1	1	2	2	100.0	2	2	1	50.0	5	3	60.0	1	3	
	事業所	2		0.0	2	1		0.0	1	3	1		0.0	1	8	4	50.0	12	4	33.3	3	4	
	寄宿舎													1		0.0	1	0	0.0				
	矯正施設																						
	自衛隊																						
	一般給食センター																						
その他	2		0.0	3	1		0.0	1	1			0.0	1			4	0	0.0	4	2			
計	16	4	25.0	20	19	9	47.4	37	41	21	7	33.3	35	42	16	38.1	98	36	36.7	57	76		
総計	43	10	23.3	60	52	26	50.0	120	131	72	26	36.1	110	93	26	28.0	260	88	33.8	180	241		

*管理栄養士又は栄養士は、常勤職員であるものを計上。

*給食形態の直営又は委託の別を問わず、当該施設に管理栄養士又は栄養士が配置されている場合は、その員数を計上。

3 健康増進

(1) 健康づくり

ア 地区組織への支援

- ① 石川中央食生活改善推進協議会総会及び研修会（平成31年4月25日、参加者73人）
- ② 石川中央食生活改善推進協議会秋期研修会（令和元年11月25日、参加者62人）
- ③ 石川中央食生活改善推進協議会理事会（年2回、参加者延べ17人）

イ 歯と口腔の健康づくり支援事業

(ア) 市町歯周病予防対策研修会（参加者 23名）

日時：令和元年8月22日

内容：①市町歯周病予防対策研修会

講演「生涯にわたる歯と口の健康づくりのために～乳幼児期から学童期での歯科保健活動を考える～」

講師：石川県歯科医師会学校歯科部担当理事 山本 典子氏

②市町歯科保健担当者連絡会

(イ) 歯と口腔の健康づくり推進会議（参加者 9名）

日時：令和2年2月12日

検討内容：妊娠期・乳幼児期からの歯の健康および継続的な歯科受診に向けた取組について

今年度の歯科保健の取り組み状況、課題の確認と今後の方針 等

ウ 働く世代の健康応援事業

表1 健康づくり優良企業（知事表彰）

（令和元年度）

企業名	取組内容
安達写真印刷株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期健診の徹底 ・ 感染症予防の取り組み ・ 受動喫煙の防止とたばこ対策 ・ 運動機会の増進に向けた取組
株式会社金沢村田製作所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期健診と健診後の保健指導の徹底 ・ 社員食堂でヘルシーメニューの提供 ・ 健康啓蒙イベントの開催 ・ 運動機会の増進に向けた取り組み
株式会社国土開発センター 研究所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期健診と健診後の保健指導の徹底 ・ 長時間労働の防止 ・ 受動喫煙の防止とたばこ対策

表2 健康づくりに取り組む企業等への支援状況

(令和元年度)

企業名	主な支援の内容	日時	参加人数
軽費老人ホーム百々鶴荘	食中毒予防と熱中症予防について	令和元年6月27日	60名
アスカ設備研究所	健康診断の見方・活かし方	令和元年6月19日	3名
サンコー企画	検診結果から自分の健康について考えてみよう	令和元年7月25日	21名
		令和元年7月30日	27名
千代野建設	動脈硬化と予防のための食事について	令和元年8月26日	11名
株式会社表組	働き盛りの健康づくり	令和元年10月19日	100名
若松梱包運輸倉庫株式会社	働き盛りの健康づくり	令和元年12月4日	120名
刈安長寿会	健康長寿のための健康づくり	令和2年2月25日	45名

エ 「健康づくり応援の店」推進事業

表3 「健康づくり応援の店」登録店舗

(令和元年度)

市町	登録数	登録店舗名
かほく市	5	レストランカチェーナ、ぶどうの木、 (社)四恩会ライフクリエートかほく喫茶「ハニーホーム」、心の市場、 ごっつお庵 土田屋
白山市	8	福喜寿司、河内地場産業センター、食彩館せせらぎ、お菓子の工房クルトン、 焼肉2000ねん、麺処こよみ、おそば屋小幸、カフェプアップ
野々市市	3	ベトナム屋台めしむサク、カレーハウスCook、サブウェイ野々市若松店
津幡町	1	GRILLせど
内灘町	3	和乃食はねや、インド料理るびなばいざべい、はづ貴
合計	20	

① 登録更新施設 3件 (令和元年度)

- ・はづ貴 (内灘町)
- ・心の市場 (かほく市)
- ・ごっつお庵土田屋 (かほく市)

(2) 食育の推進

① 地域版食育推進計画 2 団体（令和元年度活動団体）

地域における健全な食生活の実施を図るため、地域の各種団体・機関等（町内会、公民館、女性団体、PTA 等）が地域住民等に向けた食育に関する計画を地域版食育推進計画という。

表 4 地域版食育推進計画 (令和元年度)

団体名	所在地	認定年度
いのくち遊美の里会	白山市	平成 21 年度
特定非営利活動法人 学童会つるぎ	白山市	平成 29 年度

② 子ども食育応援団 2 団体（いのくち遊美の里会、学童会つるぎに協力している団体）

地域版食育推進計画に基づく取組に協力する事業所等で、特に子どもに対する食育の推進に取り組む事業所等を子ども食育応援団という。

表 5 子ども食育応援団 (令和元年度)

団体名	所在地	認定年度
農事組合法人井ログリーンワークス	白山市	平成 22 年度
白山農業協同組合	白山市	平成 28 年度

③ いしかわ食育手伝い隊

地域で行われる食育活動を手伝うことができる事業所や個人をいしかわ食育手伝い隊という。

表 6 いしかわ食育手伝い隊（団体） (令和元年度)

団体名	所在地	協力内容
石川県酪農業協同組合	白山市	酪農体験、牛乳の生産過程の見学
白山市食生活改善推進協議会松任支部	白山市	講師派遣、調理体験
白山市食生活改善推進協議会美川支部	白山市	講師派遣、調理体験
白山農業協同組合	白山市	調理体験、農業（営農）体験
森永乳業北陸支店	野々市市	調理体験
株式会社ヤクルト北陸	野々市市	講師派遣、食育講座等の開催
JA 金沢市青壮年部	金沢市	食育講座等の開催
石川県保険医協会	金沢市	講師派遣、食育講座等の開催
ミッション食育グループ	金沢市	調理体験支援、食育講座の開催
大塚製薬株式会社	金沢市	食育講座の開催
石川県漁業協同組合	金沢市	講師派遣、食育講座の開催
株式会社 スギヨ	七尾市	紙芝居

表7 いしかわ食育手伝い隊（個人）

（令和元年度）

氏名	所在地	協力内容
Aさん	白山市	健康、食生活に関する講師、調理体験
Bさん	白山市	魚料理の調理体験
Cさん	津幡町	田畑の提供、栽培・収穫体験
Dさん	津幡町	田畑の提供や栽培、収穫体験支援

④ いしかわ食育コーディネーター

地域の食育を推進していくため、地域版食育推進計画の立案の助言や活動の支援を行う。

表8 いしかわ食育コーディネーター(令和元年度)

市町	人数
かほく市	2人
白山市	1人
野々市市	1人
津幡町	1人
内灘町	1人

(3) 栄養成分表示

食品表示法の施行に伴う新たな食品表示制度への切り替えは令和2年4月1日から実施されることに際し、事前に周知のため県の指示により研修会を実施した。併せて食品衛生責任者講習会においても説明した。その他、来所や電話による個別の相談に随時対応している。

① 食品表示講習会（農業安全課による食品表示（加工食品の表示ルール）も同時に実施）

日時：令和元年7月18日（木）13:30～15:00

場所：石川中央保健福祉センター 会議室

参加者：25名

② 食品衛生責任者研修会（令和元年7月～10月）における講義

回数：10回

出席者：1,783人

③ 個別相談

件数：5件

(4) いしかわヘルシー&デリシャスメニュー普及事業

生活習慣病予防に欠かせない適切な食生活が送れるよう、これまでに開発した「いしかわヘルシー&デリシャスメニュー」を「外食」「中食」「内食」の全ての食事の機会へ普及を図り、食に関する生活習慣の改善に総合的に取り組む。

① 外食（社員食堂等）への普及（わが社のヘルシー&デリシャスメニュー） 2件

協力企業：中村留精密工業株式会社（給食受託会社 株式会社メフォス）

：津田駒工業株式会社（給食受託会社 エム・コックサービス株式会社）

② 中食（総菜、弁当）への普及 年2回

イオンスタイルかほくでの来店者への「いしかわヘルシー&デリシャスメニュー」普及啓発イベント

（かほく市とのコラボレーション事業。市が実施する月1回の健康教育の一つ）

講義は栄養士会に委託。

日時：6月28日（金） 10:30～11:10 参加者：89名

：12月20日（金） 10:30～11:10 参加者：148名

③ 外食・中食への普及

日時：8月31日（土）～9月30日の一か月間 ※8月31日は「野菜の日」

内容：管内JA、および特定給食施設巡回時に野菜1品プラス運動のポスター2種を配布し掲示依頼

④ 内食（家庭向け）への普及

健康教室の実施

協力企業：サンコー企画株式会社

日時：令和元年12月19日、令和2年1月9日、令和2年2月6日

内容：減塩に着目した教室の実施（全3回）

減塩に関する講義、随時尿による個人の塩分摂取量の測定、

いしかわヘルシー&デリシャスメニューの試食、個別栄養指導等

対象：血圧等に課題のある社員 20名

(5) 受動喫煙対策

各種講習会における講義、その他特定給食施設等巡回指導時、健康教育、商工会議所、企業訪問等で説明、周知の他、来所や電話による個別相談に随時対応している。

① 食品衛生責任者研修会（令和元年7月～10月）における講義

回数：10回

出席者：1,783人

② 食品衛生責任者養成講習会（令和2年2月）

回数：2回

出席者：108人

③ 個別相談

件数：42件

第6節 骨髄バンク

白血病、重症再生不良貧血など血液の病気は非常に治りにくい病気であるが、「骨髄移植」により多くの患者が健康を取り戻せるようになった。

骨髄移植を行うためには、患者と骨髄提供者（ドナー）との白血球の型（HLA）が一致しなければならないが、このHLAが一致する確率は非常に小さく（非血縁者間では数百人から数万人に1人の割合）、一般の方々の善意により多くの方にドナー登録をしていただくことが必要になっている。

骨髄バンクでは、当面の目標として、全国で30万人のドナー登録を目指してきたが、平成20年3月末に全国目標を達成した。

目標は達成したが、今後もできるだけ多くの方に登録していただくため、当保健福祉センターにおいても骨髄バンク相談や、移動献血会場でのドナー登録受付を実施していく。

表1 骨髄提供希望者（ドナー）登録状況 (人)

年度	骨髄バンク相談	移動献血（併行）	休日集団登録 （白山市健康まつり）	計
平成20年度	2	50	8	60
平成21年度	3	37	11	51
平成22年度	1	68	3	72
平成23年度	-	62	-	62
平成24年度	-	4	4	8
平成25年度	1	7	-	8
平成26年度	-	-	-	-
平成27年度	-	-	3	3
平成28年度	-	2	1	3
平成29年度	-	22	4	26
平成30年度	-	4	1	5
令和元年度	-	59	4	63

第7節 被爆者健康診断

被爆者健康診断は、視診・問診・聴診・打診及び触診による検査、CRP検査、血球数計算、血色素検査、尿検査、血圧測定を行っている。また、医師が必要と認めた場合はAST、ALT及びγ-GTP検査法による肝臓機能検査、ヘモグロビンA1c検査を行っている。

当所の健康診断で要精検と判定された者については、県健康福祉部健康推進課が精密検査を実施する。

表1 被爆者健康診断実施状況

(令和元年度)

会 場	対象者数	実施日	受診者数	判 定		
				異常なし	要治療 継続	再検査
石川中央保健福祉センター	9	6月27日(木)	1	1	—	—
	8	11月21日(木)	1	1	—	—
河北地域センター	4	6月27日(木)	—	—	—	—
	4	11月21日(木)	—	—	—	—

第8節 アスベスト（健康相談・救済）

石綿を原因とする中皮腫、肺がんについては、石綿に暴露してから30～40年という非常に長い期間を経て発病することや、石綿が長期間にわたってわが国の経済活動全般に幅広くかつ大量に使用されてきたこと等から、個々の健康被害の原因者を特定することが困難であり、一端発症した場合には、多くの方が1,2年で亡くなられるのが実態である。

石綿による健康被害の救済制度は、石綿による健康被害の特殊性にかんがみ、石綿による健康被害を受けられた方及びそのご遺族の方で、労災補償等の対象とならない方に対し救済を図ることを目的として、「石綿による健康被害の救済に関する法律」（平成18年2月に制定）に基づき創設された。

当保健所でも救済給付受付や健康相談に応じている。

表1 石綿に係る救済給付の認定申請状況 (人)

年度		療養手当請求	特別遺族 弔慰金請求	合計申請件数	相談件数
平成22年度	石川中央	2	—	2	9
	河北地域センター	—	—	—	2
平成23年度	石川中央	1	—	1	1
	河北地域センター	—	—	—	—
平成24年度	石川中央	—	—	—	1
	河北地域センター	—	—	—	—
平成25年度	石川中央	—	—	—	—
	河北地域センター	—	—	—	—
平成26年度	石川中央	—	—	—	—
	河北地域センター	—	—	—	—
平成27年度	石川中央	—	—	—	—
	河北地域センター	—	—	—	—
平成28年度	石川中央	—	—	—	—
	河北地域センター	—	—	—	—
平成29年度	石川中央	—	—	—	—
	河北地域センター	—	—	—	—
平成30年度	石川中央	—	—	—	2
	河北地域センター	—	—	—	—
令和元年度	石川中央	1	—	1	1
	河北地域センター	—	—	—	—

